



## 松二中生の健闘！活躍！

### 県北地区中体連総合大会に卓球部、ソフトテニス部が出場！

6月15日～16日に、令和3年度県北地区中体連大会が行われました。

二本松二中からは、安達支部大会を勝ち抜いた卓球部とソフトテニス部が参加しました。出場した生徒たちは、学校代表として、また安達支部の代表として、堂々と最後まで健闘し、活躍しました。

大会の結果、女子卓球部が団体で優勝し（県大会出場）、個人ダブルスでは・野姫蘭（3年）・植野愛空（2年）ペアが優勝（県大会出場）、石井愛莉（3年）・井愛叶（3年）ペアが3位（県大会出場）、シングルスで大内春香さん（3年）がベスト8（県大会出場）、三浦琉瑠さん（2年）と橋本亜美さん（1年）がベスト16に、男子シングルスで保住青哉さん（2年）がベスト8（県大会出場）に入りました。また、久保野谷和香（2年）・佐藤琉菜（2年）ペアは、強豪相手によく健闘しました。

男子ソフトテニス部の団体は、1回戦対岳陽中に勝ち、2回戦では、県大会出場をかけて強豪校の県北中を相手によく健闘しました。また個人戦に出場した大石蓮（2年）・宗像伶（2年）ペア、女子ソフトテニス部の齋藤すみれ（3年）・佐藤ひより（2年）ペアも惜敗はしましたが、最後まで諦めず、懸命にプレーする姿がみられました。

安達支部中体連及び県北中体連総合大会は、昨年度はコロナウイルス感染症拡大防止の対応のため中止となり、残念な思いでした。今年度は、無観客試合ではありましたが開催でき、生徒たちの活躍する場、輝きを発する場がつけられたこと、うれしく思います。支部、県北大会を通じて、3年生達の成長した姿、また2、1年生達のがんばる姿がみられました。



※女子卓球団体決勝 対北信中戦より  
決勝戦は5面展開で行われました  
(城山総合体育館)



※男子ソフトテニス部の団体戦より  
懸命なプレーと仲間を応援する姿がみられました  
(城山テニスコート)

## エールを送る！～選手壮行会より～

6月11日に県北中体連総合大会に先立ち、生徒会による選手壮行会が行われました。学校代表として、校長より、以下の言葉を生徒たちに送りました。

吹奏楽部のみなさん、明るく元気の出る「銀河鉄道999」の演奏で迎えてくれたこと、また応援団のみなさん、選手激励のため毎日の練習ありがとうございました。大きな力を選手達に送ることができます。

先日行われた支部大会は、卓球、ソフトテニスをはじめ、野球、サッカー、バスケットボールとも安達地区は激戦区です。ここを勝ち上がった安達支部のチーム、選手は県北、県大会で活躍することが多いです。その安達支部の代表として、大会、試合に臨んで欲しいと思います。

選手の皆さんには、さらに、強く、良い選手になるため、激励の言葉を送ります。

まず、練習はこれまでのように基本を大切に、落ち着いて地道に取り組むこと。そして、一番大切なことは、学校生活、家庭での生活も含め、やるべきことをしっかりやること。学校では、時間を守り、授業を真剣に受け、友だちと仲良く、そして無言清掃に取り組むこと。また、日直や係の仕事は責任をもってしっかりやること。これらは、まとめて言えば、いわゆる「凡事徹底」です。

試合で、自分の力を出すには、技術とともに心理面が大きく、「凡事徹底」する、「凡事徹底」ができることが、大きな力につながります。選手の皆さん、そして松二中生は皆「凡事徹底」ができると思います。ぜひ、大会に臨むまで、これまで以上に「凡事徹底」につとめて下さい。応援する皆さんは、その点と一緒に協力、応援して下さい。大会での選手の皆さんの活躍を期待しています。

壮行会では、生徒会長の安齋凌空さんから激励の言葉を、男子ソフトテニス部主将の佐藤勇吹さんから選手代表お礼の言葉がありました。そして、応援団のリードによるエールが送られ、学校全体が盛り上がりました。